

## 目標達成計画

作成日：平成 25 年 3 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |        |  |  |   |            |
|----------|--------|--|--|---|------------|
| 優先順位     | 項目番号   | 現状における問題点、課題   | 目標   | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 23(9)  | ①介護記録が、十分にモニタリングできる記録になっていないため、あとで、見直す時見にくい時ありセンター方式に書き込むときも十二分でないときあり | ○記録を変更し日々の様子が、良く分かる記録としていく。  | ①、介護記録のマニュアル(詳細まで書き方を記載)を作成し、職員に理解してもらい、4月1日より、実施していく。②気付いた人が、カンファレンスにかけセンター方式に少しずつ加えていく。 | 6ヶ月        |
| 2        | 20(8)  | ①、少しずつ、地域の方との交流も運営推進会等をとって行ってきましたが、まだ十分でなくもう少し活発な活動が期待される。             | ○イキイキサロンなどにいける人は必ずつれていく。○近くの買い物にも積極的に計画書を作り連れて行く。○家族も含め運営推進会に1人でも多く参加してもらう | ①老人会への加入②イキイキサロンへの参加③近くの老人会への見学計画(行事があるとき)④運営推進委員会へのお誘い                                   | 2ヶ月        |
| 3        | 35(13) | ①、火災訓練の時2F, 3Fから1Fへの訓練ができておらず火災の時問題(スプリンクラーは設置)                        | ○火災訓練の時おぶってか？紐を捕まえて1Fに降りる訓練を実施する。  | ①春の防災訓練の時実施予定②紐の作成  | 3ヶ月        |
| 4        | 家族     | ①認知症の理解が十分でない職員有り②認知症の対応が十分でない職員がいる                                    | ○基本的な対応は理解できる。○家族に対しても満足な対応と言われるようになる。                                     | ①認知症の勉強会の開催②対応のロールプレイの実行。   | 12ヶ月       |
| 5        |        |  |  |   | ヶ月         |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。